

中山間地域等直接支払交付金
実績報告書作成手引き
《個別協定用》

令和7年12月



農村振興課中山間地域農業対策室

実績報告書の作成について

年度末に作成して市に提出する「交付金事業実績報告書」は、その年度において協定書に基づく交付金の活用状況を市に報告する書類であり、活動が適正に行われたことを表す重要な書類となります。

実績報告書類の作成に当たっての留意事項を本手引きによりお示します。内容を確認の上、適切に書類を整理してください。

なお、様式データにも記載が示されていますので、参考にしてください。

○記入例の見方

赤字：記入する箇所

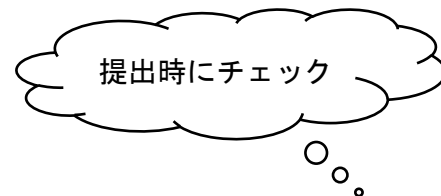
青字：記入方法の説明など

第3号様式（第8条、第9条関係）				
補助事業実績報告書				
下記のとおり補助事業を完了しましたので報告します。				
（宛先）上越市長				
申請者	住所	上越市〇〇区〇〇111番地		
	氏名又は名称	〇〇 〇〇		
補助金の名称	中山間地域等直接支払交付金			
補助金の交付決定額	1,000,000円	補助事業の完了年月日	令和8年3月31日	
事業の経過及び結果の概要	農業生産活動を通じ水源の涵養、良好な景観形成等の多面的機能を発揮している中山間地域等において、個別協定に基づいて農業生産活動等を実施することにより耕作放棄の発生を防止し、多面的機能			
事業費精算内訳				
	区分	予算額	決算額	説
収	市交付金	1,000,000円	1,000,000円	

押印の省略が可能です。

金額を確認してください

1 実績報告時の提出書類一覧



【全ての個別協定が提出する書類】

① 交付金事業実績報告書(第3号様式)	P.3	<input type="checkbox"/>
---------------------	-----	--------------------------

【協定農用地に自作地(自己所有地)がある場合】

② 活動記録・活動写真	P.4	<input type="checkbox"/>
-------------	-----	--------------------------

【加算措置に取り組んでいる場合】

③ 加算措置取組状況報告書	P.7	<input type="checkbox"/>
---------------	-----	--------------------------

2 提出書類の記入例

① 交付金実績報告書(第3号様式)【全ての個別協定が対象】

「実績報告書」は、交付した交付金の活用状況を表すもので、市補助金等交付規則及び市中山間地域等直接支払交付金交付要綱によって定められた書類です。

記入例

第3号様式(第8条、第9条関係)

補助事業実績報告書

下記のとおり補助事業を完了しましたので報告します。

令和8年3月31日

(宛先)上越市長

申請者	住所	上越市〇〇区〇〇111番地			押印の省略が可能です。
	氏名又は名称	〇〇 〇〇			
補助金の名称		中山間地域等直接支払交付金			
補助金の交付決定額		1,000,000円	補助事業の完了年月日	令和8年3月31日	
事業の経過及び結果の概要		農業生産活動を通じ水源の涵養、良好な景観形成等の多面的機能を発揮している中山間地域等において、個別協定に基づいて農業生産活動等を実施することにより耕作放棄の発生を防止し、多面的機能を確保した。			
事業費精算内訳					
	区分	予算額	決算額	説明	
収入	市交付金	1,000,000円	1,000,000円	金額を確認してください	
	計	1,000,000円	1,000,000円		
支出	農業生産活動費	1,000,000円	1,000,000円		
	計	1,000,000円	1,000,000円		
収支差引額		0円			
その他		収支決算書、活動記録、活動写真等を添付			

② 活動日誌・活動写真【自作地(自己所有地)がある場合】

「活動日誌・活動写真」は、協定農用地に自作地(自己所有地)が含まれている個別協定が提出する書類です。

自作地が含まれている場合は、協定書に基づく農業生産活動(水路、農道等の管理活動)や多面的機能増進活動(農用地と一体となった周辺林地の管理等)が必須となるので、漏れなく作成します。

記入例

交付金様式集（第6期対策）

協定名：

令和7年度

中山間地域等直接支払交付金 活動記録

(多面的機能支払交付金との共通様式)

個別協定名を記載してください。

★「実施時間」には休憩時間を含めず、実働時間を記入してください。

★中山間地域等直接支払交付金の活動の場合、「活動項目番号」欄には、シート【選択肢】のQ列67番以降から選択。

★多目的機能支払交付金の活動の場合、「活動項目番号」欄には、実施要領別記「2」の国が定める活動指針における活動項目の番号及び要領第1の2の(1)に基づき都道府県が定める要綱基本方針において追加された活動項目の番号を記入します。その他、事務処理は200番、会議等は300番を記入します。

同一日に複数の活動を行った場合は、該当する全ての活動項目番号を左詰めで一行に記入してください。番号欄が足りない場合は、複数行に分けて記入してください。

[illegible]

活動記録に記載する活動項目番号は、下記のリストから選択してください。

活動項目番号は以下から選択してください。

項目を追加する場合、「【選択肢】のシート」Q列97番以降に追記してください。

66	長寿市化	実践活動
67	中山間直払	賃借権設定・農作業の委託
68	中山間直払	既荒廃農用地の復旧・林地化・畜産的利用
69	中山間直払	既荒廃農用地の保全管理
70	中山間直払	農地の法面管理（見回り、畦塗り等）
71	中山間直払	柵、ネットの設置等鳥獣被害防止
72	中山間直払	簡易な基盤整備（排水対策等）
73	中山間直払	担い手の確保
74	中山間直払	地場農産物の加工・販売
75	中山間直払	その他（土地改良事業、災害復旧、地目変更等）
76	中山間直払	水路管理活動（草刈り、泥上げ等）
77	中山間直払	農道管理活動（草刈り等）
78	中山間直払	農用地管理作業（草刈り、耕耘等）
79	中山間直払	【必須】多面的機能を増進する活動（周辺林地の下草刈）
80	中山間直払	【必須】多面的機能を増進する活動（土壌流亡に配慮した営農）
81	中山間直払	【必須】多面的機能を増進する活動（棚田オーナー制度）
82	中山間直払	【必須】多面的機能を増進する活動（市民農園等の開設・運営）
83	中山間直払	【必須】多面的機能を増進する活動（体験民宿（グリーン・ツーリズム）
84	中山間直払	【必須】多面的機能を増進する活動（景観作物の作付け）
85	中山間直払	【必須】多面的機能を増進する活動（魚類・昆虫類の保護）
86	中山間直払	【必須】多面的機能を増進する活動（鳥類の餌場の確保）
87	中山間直払	【必須】多面的機能を増進する活動（粗放的畜産）
88	中山間直払	【必須】多面的機能を増進する活動（堆肥、拮抗作物、合鴨、輪作、緑
89	中山間直払	【必須】多面的機能を増進する活動（その他活動）
90	中山間直払	【必須(体制整備単価)】ネットワーク化活動計画の話し合い
91	中山間直払	総会
92	中山間直払	役員会
93	中山間直払	現地確認立会い
94	中山間直払	市役所打合せ
95	中山間直払	研修
96	中山間直払	その他
97	中山間直払	※適宜【選択肢】シートに項目を追加ください
98	中山間直払	※適宜【選択肢】シートに項目を追加ください
99	中山間直払	※適宜【選択肢】シートに項目を追加ください
100	中山間直払	※適宜【選択肢】シートに項目を追加ください
101	中山間直払	※適宜【選択肢】シートに項目を追加ください
102	中山間直払	※適宜【選択肢】シートに項目を追加ください
103	中山間直払	※適宜【選択肢】シートに項目を追加ください
104	中山間直払	※適宜【選択肢】シートに項目を追加ください
105	中山間直払	※適宜【選択肢】シートに項目を追加ください
106	中山間直払	※適宜【選択肢】シートに項目を追加ください
107	中山間直払	※適宜【選択肢】シートに項目を追加ください
108	中山間直払	※適宜【選択肢】シートに項目を追加ください

この線より上に行を挿入してください。

取組の状況がわかる写真を添付します。作業写真は、「作業前」「作業中」「作業後」の3枚の写真をできるだけ同じ位置から撮影してください。（人数が少なくて作業中の撮影が困難な場合は、作業前後の各1枚でもかまいません）

活動写真

活動日：令和〇年 7 月 2 日

活動日を入力

※活動記録と一致



上越北農道

作業前



上越北農道

作業中



上越北農道

作業後

③ 加算措置取組状況報告書【加算措置に取り組んでいる場合】

「加算活動取組状況報告書」は、協定書で定めた目標の達成に向けて、この1年間に取り組んだ内容を表すもので、目標の達成状況を判断するための書類です。

目標年度までに定めた目標が達成できない場合は、開始初年度に遡って加算金を全額返還することになりますので、本書類の作成に当たり、目標達成状況をよく確認してください。

中山間地域等直接支払交付金 加算措置取組状況報告書				
協定名		● ● ● ●	報告年度	令和 ○ 年度
加算名称	超急傾斜農地保全管理加算		当年度 交付金額	3,200,000 円
取組年度	令和 7 年度から令和 11 年度まで		協定書第9の記載内容を転記する	
目標	<p>[超急傾斜農地の保全]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該農地の法面について、畦畔の補修、定期的な草刈り等による適切な維持管理を実施する。 ・農作業の安全性を確保するため、圃場進入路の緩傾斜への改良等を実施する。 ・当該農地の土砂流入、流出を防ぐため、水路の定期的な見回りと必要に応じ泥上げ等を行う。 ・農作物等の鳥獣害による被害防止のため、電気柵の設置、点検、補修等を行う。 <p>[農産物の販売促進等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該農地を含む協定農用地で生産される農作物を、地域のイベントや直売施設等を活用してPRする。 ・当該農地を含む協定農用地で生産される農作物をPRするため、共通パッケージを作成し、農産物販売時に活用する。 			
年度別 取組状況	年度	取組内容	加算金 支出金額 円	達成※
	令和7年度	<p>[超急傾斜農地の保全]各管理者が畦畔の補修、定期的な草刈り等による適切な維持管理を実施した。水路の定期的な見回りと泥上げ、電気柵の設置、点検を行った。</p> <p>[農産物の販売促進等]共通パッケージを作成し、農産物販売に活用した。</p>	3,200,000	
	令和8年度	目標に対する活動内容や達成状況、支出金額（積立以外）について記入する		
	令和9年度			
	令和10年度			
	令和11年度			
<p>活動内容がわかる写真等を貼り付けるか、別紙で作成する。</p> <p>関係写真貼付け欄 (別紙のとおり)</p>				

※写真のほか、打合せの記録など取組の状況がわかる書類を添付してください。